

財 務 諸 表 に 対 す る 注 記

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に疑義を抱かせる事象又は状況はありません。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有有価証券・・・償却原価法（定額法）によっています。

その他の有価証券・・・移動平均法による原価法によっています。

なお、市場性のある有価証券は時価により評価する基準を採用しています。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

移動平均法による原価法を採用しています。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・期末退職給与に自己都合要支給額に相当する金額を計上しています。

賞与引当金・・・職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する金額を計上しています。

(4) リース取引の処理方法

該当ありません。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

3. 会計方針の変更

該当ありません。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

(単位：円)

科 目	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高
基本財産				
投資有価証券	2,008,011,109	501,000,000	500,002,463	2,009,008,646
定期預金	1,138,621	0	821,130	317,491
普通預金	178,870	0	178,870	0
小 計	2,009,328,600	501,000,000	501,002,463	2,009,326,137
特定資産				
(退職給付引当資産)				
投資有価証券	46,258,850	20,000,000	405,550	65,853,300
定期預金	1,814,668	0	1,066,226	748,442
普通預金	18,933,774	7,369,128	19,188,888	7,114,014
小 計	67,007,292	27,369,128	20,660,664	73,715,756
合 計	2,076,335,892	528,369,128	521,663,127	2,083,041,893

5. 基本財産及び特定資産の財源の内訳

基本財産及び特定資産の財源の内訳は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	当 期 末 残 高	(うち指定正味財 産に充当する額)	(うち一般正味財 産に充当する額)	(うち負債に 対 応 する 額)
基本財産				
投資有価証券	2,009,008,646	2,009,008,646	0	—
定期預金	317,491	317,491	0	—
普通預金	0	0	0	—
小 計	2,009,326,137	2,009,326,137	0	0
特定資産 (退職給付引当資産)				
投資有価証券	65,853,300	—	—	65,853,300
定期預金	748,442	—	—	748,442
普通預金	7,114,014	—	—	7,114,014
小 計	73,715,756	0	0	73,715,756
合 計	2,083,041,893	2,009,326,137	0	73,715,756

6. 担保に供している資産

該当ありません。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	取 得 価 格	減 価 償 却 累 計 額	当 期 末 残 高
什 器 備 品	47,171,150	4,751,258	42,419,892
合 計	47,171,150	4,751,258	42,419,892

8. 債権金額、貸倒引当金の当期末残高

債権金額、貸倒引当金の当期末残高は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	債 権 金 額	貸倒引当金の当期末残高	債券の当期末残高
未 収 金	46,784,370	0	46,784,370
合 計	46,784,370	0	46,784,370

9. 保証債務等の偶発債務

該当ありません。

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	帳 簿 価 額	時 価	評 価 損 益
ジェットINTLスー-LTD SR.633	300,000,000	317,394,000	17,394,000
第38回三菱東京UFJ銀行期限前償還条項付社債	200,000,000	200,560,000	560,000
ソシエテジェネラルアクセプタンス	500,000,000	514,000,000	14,000,000
第223回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	500,000,000	571,100,000	71,100,000
クレディスイス銀行ロンドン ステップアップ 債	500,000,000	483,275,000	△ 16,725,000
大阪市平成24年度第2回みおつくし債	7,000,820	7,008,400	7,580
第327回利付国債	1,007,826	1,051,700	43,874
三菱UFJフィナンシャル第12回期限前償還条項付無担保社債	1,000,000	992,310	△ 7,690
合 計	2,009,008,646	2,095,381,410	86,372,764

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残額は、次のとおりです。

(単位：円)

補助金等の名称	交 付 者	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高	貸借対照表上 の記載区分
補助金						
運営費補助金	愛知県	0	25,717,476	25,717,476	0	一般正味財産
合 計		0	25,717,476	25,717,476	0	

12. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりです。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	27,646,479
合 計	27,646,479

13. 関連当事者との取引の内容

該当ありません。

14. 重要な後発事象

該当ありません。

15. その他

(1) 金融商品に対する取組方針

当法人は、公益目的事業および法人運営の財源の相当部分を運用益によって賄うため、債権により資産運用しています。

なお、投機目的のデリバティブ取引は行わない方針です。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は、債券であり、発行体の信用リスク、市場リスクにさらされています。

(3) 金融商品のリスクに係る管理体制

①資産運用規程に基づく取引

金融商品の取引は、当法人の財産管理運用規程に基づき行っています。

②信用リスクの管理

債券および仕組債については、発行体の信用情報や時価の状況を定期的に把握し、理事会に報告しています。

③市場リスクの管理

時価を定期的に把握し、理事会に報告しています。